

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会 現在、家族の方の出席は多いが市役所の職員の方も時々出席、地域の方の出席もなく運営推進の主旨から離れている。	今後、地域の方の参加が増える様、働きかけていく。	民生委員、老人会への働きかけをしてメンバーの見直しをしていく。	6ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング 本人、家族、必要な関係者と話し合い現状に即した介護計画を作成し、実践しているが評価が残されていない。	介護計画 月 1度の見直しの機会に評価を記載、記録を残すようにしていく。	ユニット会議 月に1回行なっているので、その機会に記録(評価)していく。	6ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化、終末期に於いてその都度関係者と協議方針を決めている。	今後も必要に応じ、都度関係者と話し合い適切なターミナルケアを計画していく。	ターミナルケアに関するマニュアルは作成済み。家族の意向を記録に残すことと、容態の変化等詳細な記録を残していく。	必要時
4	35	災害対策 火災に関しての通報、避難訓練は行っている。 地震、水害については行っていない	地震、水害の対策も勉強し訓練していく。	地震、火災についてはマニュアルも作成されている。水害等については消防署等に指導を仰ぎ、資料等による勉強会を行なっていく。(開催実施も含め行なっていく)	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。